

ロンドン、2017年12月12日

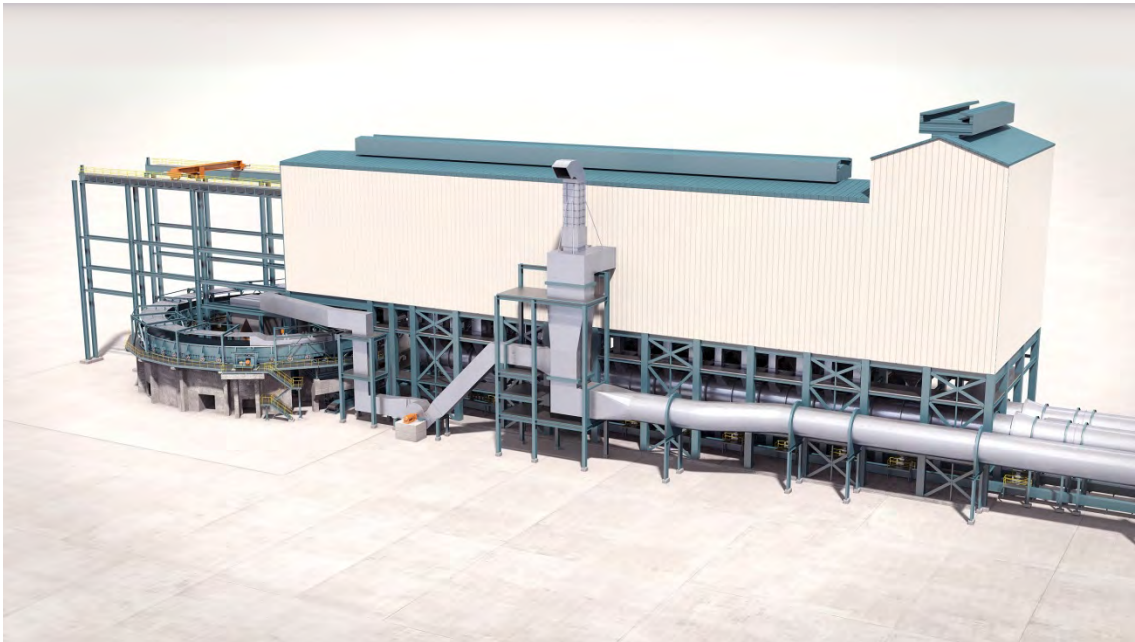
JFE スチール社西日本製鉄所（福山地区）の第3焼結設備更新契約を受注

- 新設の焼結プラントの年間生産能力は480万トン
- 最新技術の排ガス再循環システムにより環境への影響を低減

プライメタルズテクノロジーズ（Primetals Technologies）は、JFE スチール株式会社（以下、JFE スチール社）より、同社の国内生産拠点である西日本製鉄所（福山地区）に新たな焼結設備を納入する契約を受注しました。この契約には、年間生産能力480万トンの焼結設備、焼結クーラー、成品搬送システムが含まれ、新設設備は既存の第3焼結設備を解体後同じ場所に建設する予定であり、最新技術の排ガス再循環システムにより環境への影響が低減されます。新設プラントは、2019年度第4四半期に稼働開始の予定です。

JFE スチール社の西日本製鉄所（福山地区）に新設される焼結設備の焼結面積は387平方メートルになります。当社は、焼結設備、焼結クーラー、成品搬送システムを供給するほか、エンジニアリングと現地での据え付け指導業務も担当します。新設の焼結設備では、最新の排ガス再循環技術が投入され、焼結工程時の環境への影響が低減されます。また今回のプロジェクトでは、JFE スチール社の要求に沿って、水冷式スター・クラッシャーなど最新の設計と仕様が採用されます。今回のプロジェクトでは、焼結プラントソリューションに対する当社の高水準な技術力と当分野での国際的な実績がJFE スチール社から評価を受け、受注につながりました。

2003年に設立されたJFE スチール社は東京に本店を構え、従業員44,000人以上を擁し、国内7カ所で製鉄所を操業しています。同社は鉄鋼製品の製造・販売を手掛け、薄鋼板、厚中鋼板、形鋼、電磁鋼、鋼管、チューブ鋼、ステンレス製品、棒鋼、線材、鉄粉を扱っており、一部のチタン製品も提供しています。



プライメタルズテクノロジーズが JFE スチール株式会社（JFE スチール社）に納入する新設焼結プラント(計画時点)の CG 画像。

他言語（英語・ドイツ語・中国語・ポルトガル語・ロシア語）による（プレスリリース及び資料は、以下の URL よりご覧になれます。

www.primetals.com/press/

報道関係お問い合わせ先:

プライメタルズ テクノロジーズ ジャパン株式会社 社長室

広報担当（山下）

〒733-8553 広島市西区観音新町四丁目 6-22 三菱重工業（株）広島製作所内

電話(050) 3826-8812

プライメタルズ テクノロジーズ 公式ツイッター: twitter.com/primetals

プライメタルズ テクノロジーズ (Primetals Technologies, Limited)は本社を英国、ロンドンに置き、金属鉄鋼産業にとって、エンジニアリングやプラント建設全般の、世界的リーダーかつライフサイクル・パートナーです。当社は電機、オートメーション及び環境の総合ソリューションを含めた技術、製品、サービスの一式を提供します。鉄鋼のあらゆる分野を網羅するだけでなく、非鉄分野部門にも最新の圧延ソリューションをお届けします。当社は三菱重工グループで、株式会社日立製作所、並びに株式会社 IHI が資本参加している三菱日立製鉄機械と、シーメンス・グループのシーメンス VAI メタルズテクノロジーズ社の統合により発足しました。出資比率は三菱日立製鉄機械が 51%、シーメンスが

Primetals Technologies, Limited
A joint venture of Siemens, Mitsubishi Heavy Industries and Partners
Communications
Head: Gerlinde Djumlija

Chiswick Park, Building 11, 566 Chiswick High Road
W4 5YS London
United Kingdom

Reference number: PR2017121466jp

49%です。従業員数は全世界で約 7,000 人。詳しくは、下記 URL より当社公式ウェブサイトをご覧ください。

www.primetals.com

公式ウェブサイト :